

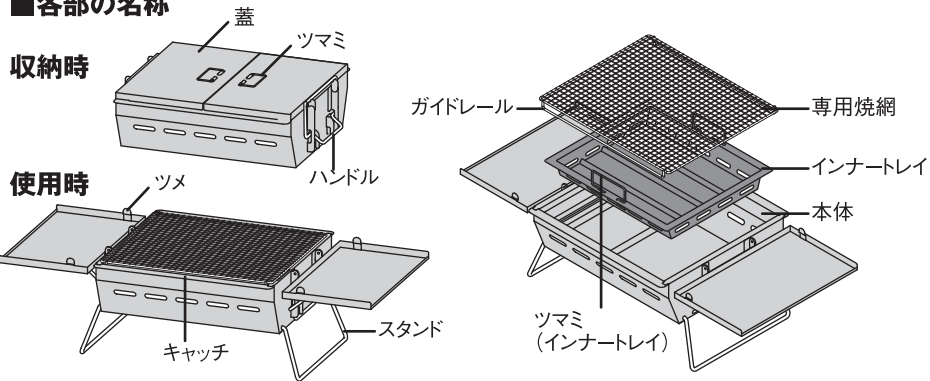
CK-070 ラウンジチャコールストーブ

この度は、スノーピーク製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品は屋外で使用するために開発されたバーベキューボックスです。永く安全にご使用いただくためにも下記の取扱説明書をよく読んでから永くお使いください。また、読み終わった後も大切に保管してください。製品には万全を期しておりますが、フィールドでご使用する前に安全な場所で組立、取扱方法及び付属品の確認をしてください。説明内容で理解出来ない点及び製品に不具合が確認された際には直ちに使用を中止しご購入いただきました販売店もしくは弊社ユーザーサービス係までお問い合わせください。

■各部の名称

収納時

使用時



※**アイアングリルテーブル4ユニットタイプ専用**
本製品は構造上、単品でのご使用か、**アイアングリルテーブルフレームロング及び、ガーデンユニットテーブル(ロー)の4ユニットタイプ専用**のバーベキューボックスです。3ユニットタイプおよび2ユニットタイプのフレームではご使用いただけません。またフレームの中央部に配置するよう設計しているため、フレーム内部で併用できるオプションには限りがあります。予めご了承ください。

■スペック

- セット内容: 本体×1、専用焼網×1、インナートレイ×1、スタンド×2、取扱説明書(本書)×1
- サイズ: W783mm×D360mm×H210mm(脚を含む)
- 収納サイズ: W438mm×D360mm×H128mm
- 材質: 本体(蓋を含む)/ステンレス、インナートレイ/スチール、専用焼網/スチール、スタンド/スチール
- 重量: 5.3kg

■基本的な使い方／本製品単体でのご使用・アイアングリルテーブル4ユニットタイプとの併用の場合

ご使用の前に よく読んで予測される事故を回避し安全にご使用ください。

炭火はその取扱を誤ると、とても危険な要素を多く持っています。本製品はそれらの危険を回避あるいは軽減することを目的としたものではありません。安全には十分配慮しておりますが、誤った使い方によりお使いになる人や他の人への危害財産への損害などの事故を未然に防止するために必ずお守りいただきたい内容を次のように表しています。

⚠ 危険 明らかに生命に関わる重大な事故が予測される行為を示しています

⚠ 警告 取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重症を負う可能性があることを示しています

⚠ 注意 取扱いを誤った場合、使用者が障害を負う危険、及び物的損害の発生が予測されることを示します

⚠ 危険 明らかに生命に関わる重大な事故が予測される行為を示しています

- 本製品をご使用の際は、屋外であっても風通しの悪い場所では使用しないでください。一酸化炭素中毒など重大な事故を招く恐れがあります。
- 木炭を燃焼させる場合にガス器具での着火やガソリンなど揮発性の液体などを焚き付けとして絶対に使用しないでください。爆発など重大な事故を招く恐れがあります。
- 本製品の蓋を閉めて炭火を消火することは絶対に行わないでください。一酸化炭素中毒などの重大な事故や破損につながる恐れがあります。
- 本製品とアイアングリルテーブルフレームロング等のオプションと組み合わせてのご使用の際は、必ず各オプションの取扱説明書を必ずお読みください。誤った使用により火傷・火災など重大な事故につながる恐れがあります。

- 本製品及び本製品と併用するアイアングリルテーブル4ユニットタイプ等のオプションは、使用時に非常に高温になります。身体や衣服が絶対に触れることのなき様十分ご注意ください。火傷・火災・転倒につながる恐れがあります。
- 本製品をご使用の際は、お子様から絶対に目を離さず、誤って本製品に触れることのないようにしてください。火傷など重大な事故につながる恐れがあります。
- 本製品を調理以外に使用しないでください。
- ラウンジジェル以外の幕体では絶対に使用しないでください。

⚠ 警告 取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重症を負う可能性があることを示しています

- 傾斜地や不安定な場所では使用しないでください。本体の転倒などにつながり重大な事故を招く恐れがあります。また、設置した状態でガタツキが無いことを確認の上、ご使用ください。
- 本製品は強風下で使用しないでください。また、使用中に風が強くなった場合、直ちに消火し、使用を中止してください。
- 乾いた草の上など延焼の恐れがある場所では絶対に使用しないでください。
- 本製品が熱くなっている時にスタンドの着脱を行わないでください。
- 着火した木炭を処理する際は、木炭が完全に消火されていること・冷めていることを確認してください。
- 本製品をご使用の際は、専用焼網以外のものを使用しないでください。また、専用焼網の上に鍋などの調理器具を載せたりしないでください。また、調理の際に肉・野菜などが専用焼網全体を塞ぐような使い方をしないでください。一酸化炭素中毒などの事故につながる恐れがあります。

- 本製品は燃焼した木炭を入れると高温になります。蓋の開閉・持ち運び・設置など取扱の際はファイヤーサイドグローブ等、難燃性の厚手の手袋をご使用ください。手袋をしていても濡れた手袋や長時間触れていると火傷をする恐れがあります。
- 本製品使用中での焼網の取り付け・取り外しは、火ばさみなどを使用して、直接触れないようにしてください。ファイヤーサイドグローブ等、難燃性の厚手の手袋を使用しても、焼網を直接手で持つことは絶対にしないでください。火傷など事故につながる恐れがあります。

⚠ 注意 取扱いを誤った場合、使用者が障害を負う危険、及び物的損害の発生が予測されることを示します

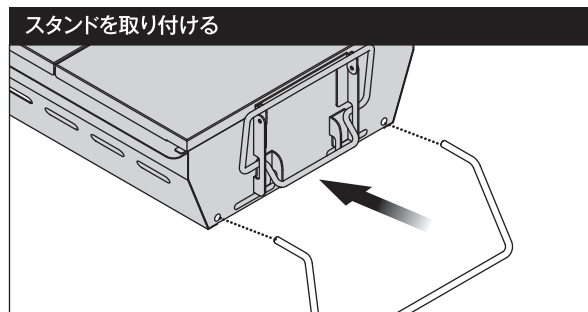
- 本製品をご使用の際は必ず付属のスタンドを取り付けてからご使用ください。本体の熱によりテーブル面など周囲の物を焦がす原因となります。また、長時間ご使用になる場合はテーブル面や周囲の物が熱くならないか確認しながらご使用ください。
- 火の粉の飛散や輻射熱により火傷を負ったり衣服が損傷する可能性があります。十分にご注意ください。
- 本製品は鋼板を使用しております。端部処理を施しておりますが、取扱いには十分ご注意ください。
- 無理な取扱は怪我や火傷、製品の破損につながる恐れがありますのでご注意ください。
- 安全のため、蓋は取り外しができなくなっておりますが、蓋の開閉時には指や手を挟まないように注意してください。また、蓋の取扱いには十分注意してください。無理な取り外しや改造を行うと蓋が変形し、開閉できなくなるなど破損の原因となります。
- 蓋の耐荷重は、開いた状態・閉じた状態共に片側500gです。それ以上の重量物を載せないでください。本製品の使用時は蓋にも熱が伝わり高温になります。ご使用の際は十分ご注意ください。
- 炭火を入れた状態で長時間蓋を閉じたままにしないでください。蓋が変形し破損につながる恐れがあります。
- インナートレイは必ずご使用ください。本体に直接炭火を入れることは絶対に行わないでください。破損につながる恐れがあります。

- 木炭は必ずインナートレイの内側からはみ出さない量でご使用ください。入れすぎると製品の破損につながる恐れがあります。
- 焼網、インナートレイは消耗品です。消耗したまま使用を続けると他部品の破損の原因となります。
- 緊急時以外は熱くなっている本体に水をかけるなど急激な温度変化を与えないでください。変形や破損の原因となります。
- 本製品をアイアングリルテーブル4ユニットタイプに設置し、ウッドテーブル・ステンレストレー・ウッドトップと併用する際は、オプションを本製品の蓋に取り付けてあるツメよりも外側に設置してください。オプション品の焦げや破損などの原因となります。
- 本製品は熱により変色やゆがみが発生します。予めご了承ください。
- 後片付けの際は本製品が十分に冷めていることを確認の上行ってください。
- 金属製のヘラ・金タワシ・硬いもの・尖ったもので擦らないでください。傷の原因となります。
- 水分や汚れなどが付着した場合は、速やかに拭き取り、十分に乾燥させてください。水分や汚れが付着したまま放置すると、サビや焼付きの原因となります。

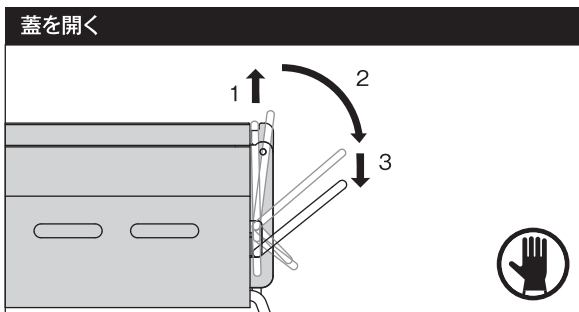
■使用方法／使用時の注意事項

本製品は炭火を入れると高温になります。ご使用の際は必ずファイヤーサイドグローブ等、難燃性の厚手の手袋や火ばさみをご用意の上ご使用ください。素手での操作は絶対にしないでください。

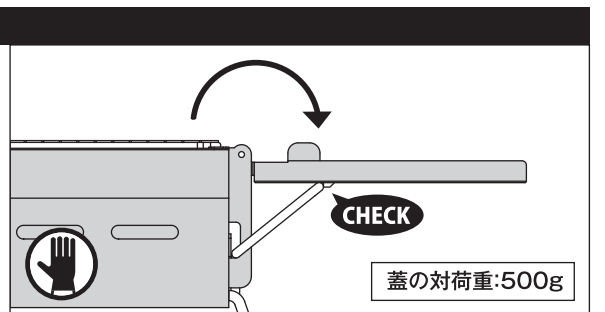
- ⚠ ファイヤーサイドグローブ等、難燃性の厚手の手袋が必要な場合を示しています。
- ⚠ 火ばさみなどが必要な場合を示しています。



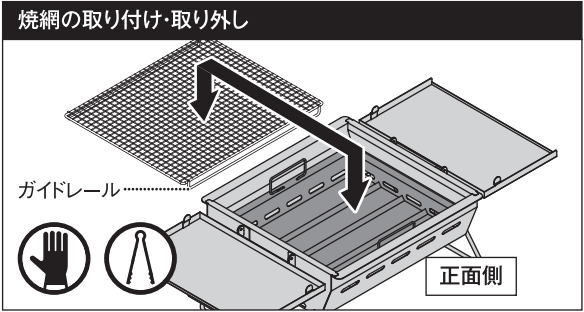
スタンドの片側を本体側面の穴に差し込んでください。次に、スタンドを広げるようにしながらもう片側の先端部を差し込んでください。スタンドが折れ曲がっている位置までしっかりと差し込んでください。炭火を入れた状態でのスタンドの着脱は危険ですので行わないでください。



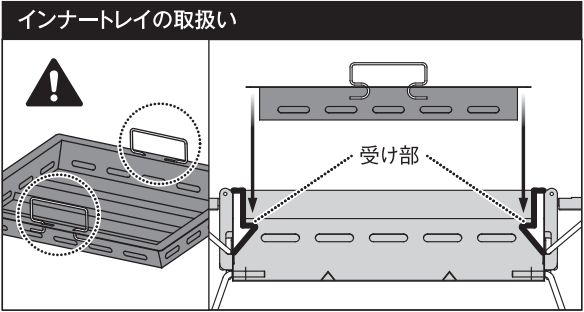
本体側面のハンドルを上図の順序に従って開いてください。この際にハンドルが閉じた状態で無理に蓋を開くと破損につながる恐れがあります。



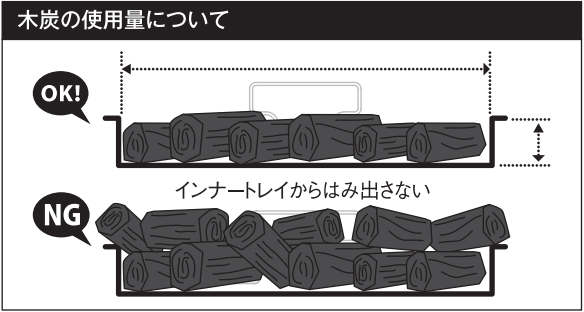
蓋を開いてください。ハンドルが上の図のように正しく開き、蓋を支えていることを確認してください。蓋の耐荷重は500gです。蓋が変形しますのでそれ以上の重量物を載せないでください。



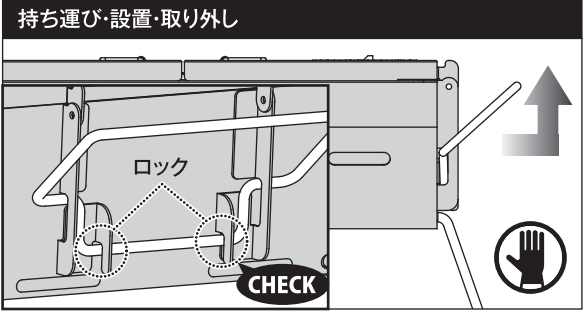
焼網を取り外し、着火した木炭を入れます。焼網はガイドレールの向きを図の様に設置してください。誤った方向に設置しようとすると脱落や変形につながる恐れがあります。炭火を入れた状態での焼網の取り付け・取り外しは、危険ですので火ばさみなどを使用してください。



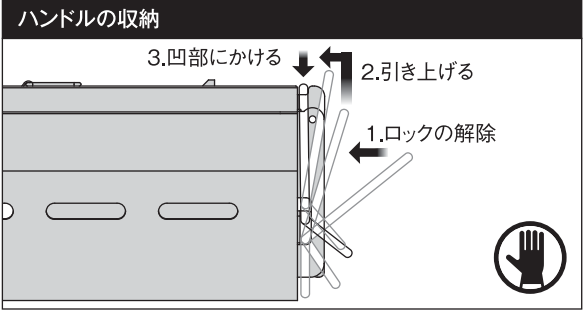
インナートレイのツマミは収納できない設計となっております。無理に穴に押し込まないでください。インナートレイを本体に設置する際は、インナートレイの縁が、本体内部の受け部に引っかかるようにしてください。



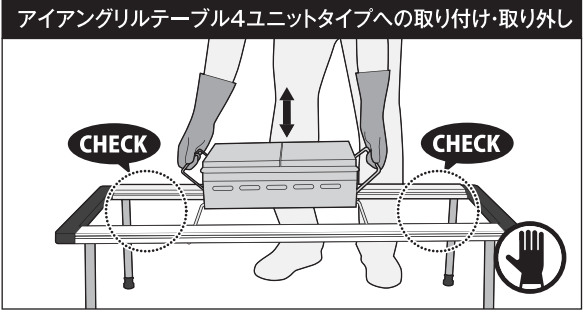
木炭はインナートレイからはみ出さない量でご使用ください。



炭火を入れたの持ち運びや設置の際は必ず蓋をし、本体両側面のハンドルを持ってください。ハンドルを外側に開きながら引き上げ、ハンドル下部分がロックに確実にかかっていることを確認してから持ち上げてください。また、必ずファイヤーサイドグローブ等、難燃性の厚手の手袋を装着して行ってください。



収納の際はまず蓋を閉じてください。次に1.のようにハンドル上部分を本体側へ寄せ、ハンドル下部分がロックにかかっていることを確認してから引き上げ、ハンドル上部分をヒンジの凹部にかけてください。



アイアングリルテーブルフレームロングなどアイアングリルテーブル4ユニットタイプに設置する際は、フレームに他のオプションが設置されていない状態で行ってください。本体のキャッチ部をフレームに掛けて設置し、蓋を開いた後で、他のオプションの設置を行ってください。また、本製品を取り外す際は、必ず先に他のオプションを取り外してから行ってください。

■ラウンジシェル内部でのご使用について

ラウンジシェル内部でのご使用の前に よく読んで予測される事故を回避し安全にご使用ください。

ラウンジシェル内部で本製品を使用する際は、取扱を誤ると、とても危険な要素を多く持っています。基本的な使い方の場合の注意点および使用方法に加えて、必ずお守りいただきたい内容を次のように表しています。

⚠ 危険 明らかに生命に関わる重大な事故が予測される行為を示しています

⚠ 警告 取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重症を負う可能性があることを示しています

⚠ 注意 取扱いを誤った場合、使用者が障害を負う危険、及び物的損害の発生が予測されることを示します

⚠ 危険 明らかに生命に関わる重大な事故が予測される行為を示しています

- ラウンジシェル内部でご使用の際に誤った使い方をすると、一酸化炭素中毒など重大な事故を招く恐れがあります。ラウンジシェルを使用される際は、必ず取扱講習を受けた上で、ラウンジシェルの取扱説明書及び「安全マニュアル」を必ずお読みください。（※ラウンジシェルの取扱講習については弊社ユーザーサービス係までお問い合わせください。）
- ラウンジシェル内部でご使用の際は、アイアングリルテーブルフレームロングの中央に本製品を確実にセットしてください。誤った使い方をすると気流が乱れ、一酸化炭素中毒などの重大な事故を招く恐れがあります。
- ラウンジシェル内部でご使用の際は、木炭は必ずインナートレイの内側からはみ出さない量でご使用ください。入れすぎると一酸化炭素中毒など重大な事故や製品の破損につながる恐れがあります。
- ラウンジシェル内部で炭火を消火することは絶対に行わないでください。一酸化炭素中毒などの重大な事故や破損につながる恐れがあります。
- ラウンジシェル内部でのご使用の際は、木炭の着火は必ず外で行い、木炭全体が白くなるまで燃焼させてからラウンジシェル内部へ持ち運んでください。ラウンジシェル内部での着火は非常に危険です。火災・一酸化炭素中毒など重大な事故につながる恐れがあります。
- ラウンジシェル内部でご使用の際は、ラウンジシェル内部での木炭の継ぎ足しは絶対に行わないでください。火災・一酸化炭素中毒など重大な事故につながる恐れがあります。継ぎ足しを行う場合は必ず本製品を外に持ち出してから行い、継ぎ足した木炭全体が白くなるまで燃焼させてからラウンジシェル内部へ持ち運んでください。

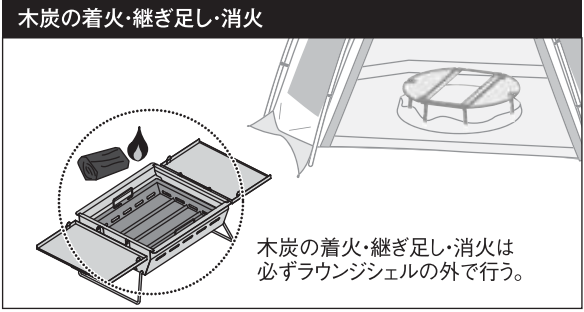
⚠ 警告 取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重症を負う可能性があることを示しています

- 燃焼した木炭を入れた本製品をラウンジシェル内部に持ち運ぶ際は、ラウンジシェルの出入り口のパネルを巻き上げるなどして、熱くなった本製品が幕体に絶対に触れることのないようにしてから行ってください。延焼・破損などの思わぬ事故を招く恐れがあります。

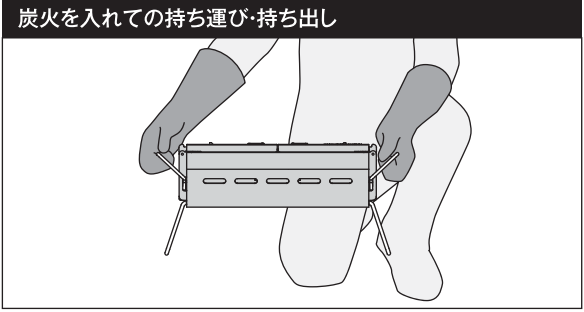
⚠ 注意 取扱いを誤った場合、使用者が障害を負う危険、及び物的損害の発生が予測されることを示します

- ラウンジシェル内部でのご使用の際は、火の粉の飛散や輻射熱により幕体が損傷する可能性があります。十分にご注意ください。
- ラウンジシェル内部でのご使用により、幕体に臭いや油分が付着することがあります。予めご了承ください。

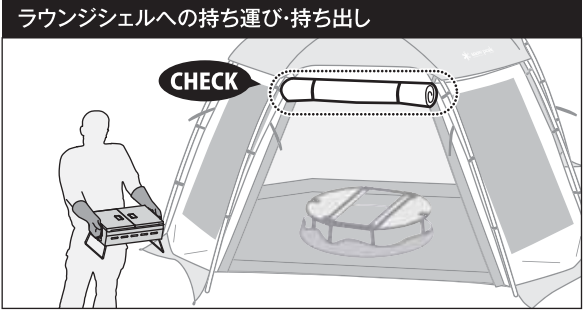
■ラウンジシェル内部での使用方法／使用時の注意事項



木炭の着火・継ぎ足し・消火は必ずラウンジシェルの外で行ってください。火の粉の飛散や輻射熱には十分ご注意ください。



炭火を入れた本製品をラウンジシェル内部へ持ち運ぶ際は、蓋を閉じた後、ハンドルを持って速やかに持ち運んでください。その際はハンドル下部がロックにかかっていることを必ず確認してから行ってください。



炭火を入れた本製品をラウンジシェル内部へ持ち運ぶ際は、ラウンジシェルの出入り口のパネルを巻き上げ、本製品が幕体に絶対接触しないようにしてください。また、持ち運びの際の火の粉の飛散には十分ご注意ください。

■メンテナンス方法

- 使用後は水分・汚れなどを速やかに拭き取り、十分に乾燥させてから保管してください。
- 付属の焼網とインナートレイは消耗品です。交換が必要な際はお近くのスノーピークストアまたは弊社ユーザーサービス係までお問い合わせください。

■品質保証について

お買い求めいただきました製品は万全を期しますが万一不備な点がございましたら、お買い求めの販売店または弊社までご連絡ください。製造上の欠陥が原因の場合は無償で修理または交換させていただきます。その他の場合は適正な価格で修理させていただきます。修理・交換の判断は弊社の裁量によるものとさせていただきます。また、以下の場合は保証、修理できない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

1. 取扱説明書に従わなかったと判断した場合。
2. 素材の経年劣化による製品の寿命。
3. 改造及び粗雑な扱いによる製品の故障。
4. 不測の事故による製品の故障。
5. その他製造上の欠陥以外による製品の故障。
6. ゴミやサビによる故障。
7. 分解したことによる不具合の発生または破損。
8. 落下やその他の衝撃による部品の变形や破損による不具合。
9. 消耗品の劣化、破損、故障及び付随する不具合。
10. 他社製品との組合せによる故障。

■修理について

- 本格的な修理が必要な場合は、お買い求めになった販売店または弊社ユーザーサービス係までお問い合わせください。
- 修理を依頼される場合は、必ず十分に乾燥させ、汚れをきれいに落としてください。
- 修理品には修理箇所がはっきりと解るように、必ずメモまたは荷札を付けてください。また破損時の状況をできるだけ詳しく書いたメモを添えてください。
- 修理品の運賃並びに修理費については以下のように規定させていただきます。

- 1.保証対象の場合：往復運賃並びに修理費は弊社にて負担いたします。
- 2.保証対象以外の場合：往復運賃並びに修理費は、お客様の負担とさせていただきます。

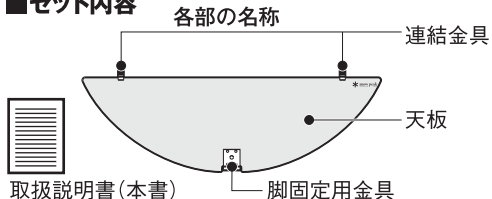
不明な点やお気付きの点がございましたら、販売店または弊社ユーザーサービス係までお問い合わせください。
スノーピークユーザーサービス係
☎0120-010-660 (9:00～17:00)
E-mail:userservice@snowpeak.co.jp

株式会社スノーピーク
〒955-0147 新潟県三条市中野原456
tel:0256-46-5858 fax:0256-46-5860
www.snowpeak.co.jp
MADE IN JAPAN

CK-155T ラウンジスライドトップ竹

このたびはスノーピーク製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この製品はアイアングリルテーブルフレームロング専用の拡張用天板です。安全にご使用いただくためにも必ずこの取扱説明書をよく読んでからご使用ください。また、読み終わった後も大切に保管してください。製品には万全を期しておりますが、フィールドでご使用する前に安全な場所で広げ、取扱方法の確認をしてください。説明内容で理解できない点及び製品に不具合が確認された際には、直ちに使用を中止しご購入いただきました販売店もしくは弊社ユーザーサービスまでお問い合わせください。

■セット内容



■スペック

- セット内容:
本体×1、取扱説明書×1
- サイズ:
W1078mm×D364mm×H33mm
- 材質:
天板/竹集成材 金具/アルミニウム
- 重量:
3.1kg

ご使用の前に

よく読んで予測される事故を回避し安全にご使用ください。

⚠ 危険 明らかに生命に関わる重大な事故が予測される行為を示しています

⚠ 警告 取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重症を負う可能性があることを示します

⚠ 注意 ケガや本体破損、物品破損として拡大損害の原因となる行為

⚠ 危険 明らかに生命に関わる重大な事故が予測される行為を示しています

- 誤った使い方をすると、重大な事故を招く恐れがあります。アイアングリルテーブルフレームロング及び脚セットの取扱説明書を必ずお読みください。

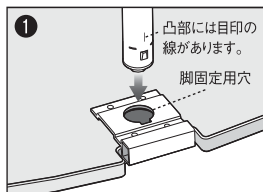
⚠ 警告 取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重症を負う可能性があることを示します

- 連結金具は完全に固定する機能はありません。使用中には連結部の抜け、ズレ及び脚の緩みを点検し、確実にセッティングされたことを確認してお使いください。ずれたまま、緩んだままの使用は連結部・脚の破損、脱落につながり、転倒、火災、火傷の恐れがありますので絶対にしないでください。また使用中も抜け、ズレの発生がないか点検をしてください。
- 本製品をご使用の際は、脚を必ず本製品に取り付けてご使用ください。また、取り付けた脚のアジャスターを調整して、必ず脚を地面に接地させてからご使用ください。脚が浮いたまま使用すると本体の転倒などにつながり重大な事故を招く恐れがあります。

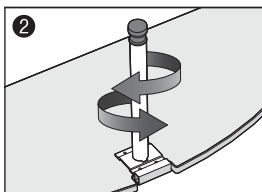
⚠ 注意 ケガや本体破損、物品破損として拡大損害の原因となる行為

- 本製品はアイアングリルテーブルフレームロング専用です。アイアングリルテーブルフレームおよびアイアングリルテーブルフレームショートには取り付けられません。
- 連結した天板には10kg以上の荷重はかけないでください。転倒や破損の原因となります。
- 連結したままでの移動は絶対にしないでください。連結部に無理な力がかかり破損します。必ず分割して移動してください。
- 地盤のしっかりした平らな場所でご使用ください。不安定なまま使用を継続しないでください。
- 連結金具に無理な力がかからないように注意してください。破損します。
- 本製品は常設用ではありません。また常時重量物などを置いておくような環境では反りの原因となります。
- 本製品の天板には、ご使用状況や保管状況により反りや歪み、割れが発生することがあります。暖房の熱が直接伝わる場所や長時間直射日光に当たる場所や夏の車の車内では保管や使用はしないでください。
- 雨中に放置したりなど長時間水分と接触していると塗膜の内部に水分が浸透し、染みや変色、反りや狂い、カビの原因になることがあります。
- 硬いものや尖ったものなどで擦らないでください。キズの原因となります。
- 天板をぶつけるなどで塗膜が損傷すると湿気を吸収しやすくなり、染みや変色、反りや狂い、カビの原因になることがあります。
- ご使用により天板表面が退色や変色することがあります。また局所的に温度が上がると、退色や変色が進行することがあります。
- 本製品は天然の竹を加工、集成したものです。色の濃淡や風合いは個々の特性です。天然の色や風合いをお楽しみください。

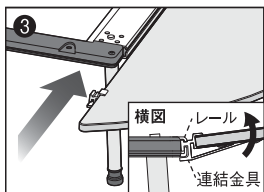
■組立・収納方法



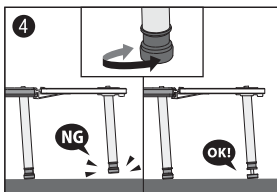
①天板を裏返して置き、脚固定用穴に脚パイプの凸部を合わせて差し込みます。(その時、脚パイプ先端の突起が反対側に突き出たことを確認してください。)



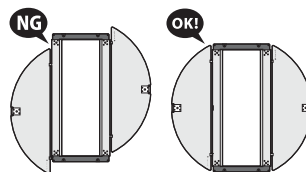
②脚のガタツキがなくなるまで回転(時計、反時計回りどちらでもロックします)させ、しっかりと固定させます。(脚は取り付けられた時に傾くよう設計されています。)



③組み立てたアイアングリルテーブルのレール部分に連結金具をはめ、図のように上に引き上げながらスライドさせ挿入します。



④全ての脚が必ず地面に接地していることを確認してからご使用ください。接地させる際は脚のアジャスターを調整してください。



■メンテナンス方法

- 水分・塩分などが本体に付着したときは、固く絞ったフキンなどで速やかに拭き取りよく乾燥させてください。
- 脚固定用穴と脚の接合部はいつも清潔に保ってください。ヨコレ、ゴミ等が付着した場合には速やかに拭き取り、乾燥させてください。また、接合部には潤滑油等を塗布しないでください。脚が固定できなくなります。
- 金属製のヘラや硬いものや尖ったものなどで擦らないでください。キズ、塗装の剥離などの原因になります。
- 使用後はヨコレを拭き取り、直射日光の当たらない通気の良い場所に保管してください。

■品質保証について

お買い求めいただきました製品は万全を期してありますが万一不備な点がございましたら、お買い求めの販売店または弊社までご連絡ください。製造上の欠陥が原因の場合は無償で修理または交換させていただきます。その他の場合は適正な価格で修理させていただきます。修理・交換の判断は弊社の裁量によるものとさせていただきます。また、以下の場合には保証、修理できない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

1. 取扱説明書に従わなかったと判断した場合。
2. 素材の経年劣化による製品の寿命。
3. 改造及び粗雑な扱いによる製品の故障。
4. 不測の事故による製品の故障。
5. その他製造上の欠陥以外による製品の故障。
6. ゴミやサビによる故障。
7. 分解したことによる不具合の発生または破損。
8. 落下やその他の衝撃による部品の变形や破損による不具合。
9. 消耗品の劣化、破損、故障及び付随する不具合。
10. 他社製品との組合せによる故障。

■修理について

- 本格的な修理が必要な場合は、お買い求めになった販売店または弊社ユーザーサービス係までお問い合わせください。
 - 修理を依頼される場合は、必ず十分に乾燥させ、汚れをきれいに落としてください。
 - 修理品には修理箇所がはっきりと解るように、必ずメモまたは荷札を付けてください。また破損時の状況をできるだけ詳しく書いたメモを添えてください。
 - 修理品の運賃並びに修理費については以下のように規定させていただきます。
- 1.保証対象の場合：往復運賃並びに修理費は弊社にて負担いたします。
 - 2.保証対象以外の場合：往復運賃並びに修理費は、お客様のご負担とさせていただきます。

不明な点やお気付きの点がございましたら、販売店または弊社ユーザーサービス係までお問い合わせください。
スノーピークユーザーサービス係
☎0120-010-660 (9:00~17:00)
E-mail:userservice@snowpeak.co.jp

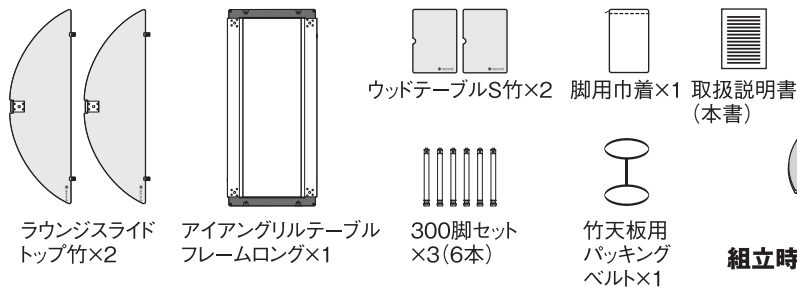
株式会社スノーピーク

〒955-0147 新潟県三条市中野原456
tel:0256-46-5858 fax:0256-46-5860
www.snowpeak.co.jp
MADE IN CHINA

CK-156 ラウンジアイアングリルテーブルセット

この度は、スノーピーク製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品はラウンジシェル内部や野外で使用する組立式の調理用テーブルです。安全にご使用いただくためにも下記の取扱説明書をよく読んでからご使用ください。また、読み終わった後も大切に保管してください。説明内容で理解出来ない点及び製品に不具合が確認された際には直ちに使用を中止しご購入いただきました販売店もしくは弊社ユーザーサービスまでお問い合わせください。

■セット内容 ※本製品には燃焼機器は付属していません。



■スペック

- 組立サイズ: W1,208mm×D1,096mm×H304mm
- 材質: 天板/竹集成材、アルミニウムフレーム/アルミニウム、ステンレス脚/ステンレス、樹脂
竹天板用パッキングベルト/ポリプロピレン100%
脚用巾着/ナイロン100%
- 重量: 13.5kg

ご使用の前に

よく読んで予測される事故を回避し安全にご使用ください。

⚠ 危険 明らかに生命に関わる重大な事故が予測される行為を示しています

⚠ 警告 取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重症を負う可能性があることを示しています

⚠ 注意 ケガや本体損傷、物品破損として拡大損害の原因となる行為を示しています

⚠ 危険 明らかに生命に関わる重大な事故が予測される行為を示しています

- セット内容の各製品の取扱説明書は必ずお読みください。また、本製品に燃焼機器を組み込む際は、ご使用の前に必ず燃焼機器の取扱説明書をよく読んでからお使いください。誤った使い方をすると、火災などの重大な事故を招く恐れがあります。
- ラウンジシェル内部での使用の際は、誤った使い方をすると一酸化炭素中毒など重大な事故を招く恐れがあります。必ずラウンジシェルの取扱講習を受けた上で、ラウンジシェルの取扱説明書および「安全マニュアル」を必ずお読みください。(※ラウンジシェルの取扱講習については弊社ユーザーサービス係までお問い合わせください。)
- ラウンジシェル内部でのご使用の際は、ラウンジシェルの中央部に本製品を配置してください。気流が乱れ、一酸化炭素中毒など重大な事故を招く恐れがあります。
- ラウンジシェル内部での使用の際は、必ず本製品の中央部に燃焼機器を配置してください。気流が乱れ、一酸化炭素中毒など重大な事故を招く恐れがあります。
- ラウンジシェル内部でのご使用の際は必ずセットに含まれている脚セットをご使用ください。異なる高さの脚セットは絶対に使用しないでください。気流が乱れ、一酸化炭素中毒など重大な事故を招く恐れがあります。
- 本製品と燃焼機器を組み合わせてのご使用の際は、燃焼を行う前に必ず事前に本製品と燃焼機器をセットし、操作確認を行ってからご使用ください。竹天板が外側に拡張する構造のため、テーブル中央部に設置する燃焼機器の操作が難しい場合があり、思わぬ動作ミスによる重大な事故を招く恐れがあります。

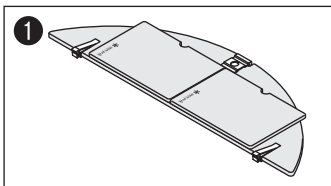
⚠ 警告 取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重症を負う可能性があることを示しています

- 本製品と燃焼機器を組み合わせてのご使用の際は、不注意にテーブルの下に手や足を伸ばさないよう十分ご注意ください。また、お子様からは絶対に目を離さないでください。テーブルの下など目の届きにくい場所での火傷などの重大な事故につながる恐れがあります。
- セット内容の各製品はそれぞれ耐荷重が異なります。転倒・火災・火傷や、製品の破損につながりますので、必ず各製品の取扱説明書をお読みになってご使用ください。

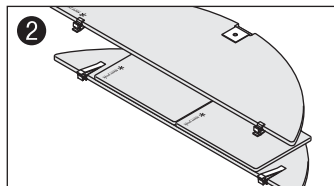
⚠ 注意 ケガや本体損傷、物品破損として拡大損害の原因となる行為を示しています

- 本製品に付属する竹天板用パッキングベルトは、竹天板を簡易的にまとめるためのものです。落下などの事故の恐れがありますので、持ち運びの際はベルトを持たず天板を抱えるようにして持ち運んでください。また、持ち運びの際は必ずベルトに緩みの無いことを確認してから行ってください。
- 本製品に付属の脚用巾着は、脚を簡易的にまとめるためのものです。脚を入れた状態で振り回すなどすると怪我や破損の原因となりますので絶対に行わないでください。

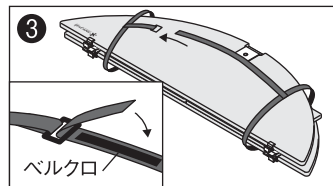
■収納方法 (パッキングベルトの使用法)



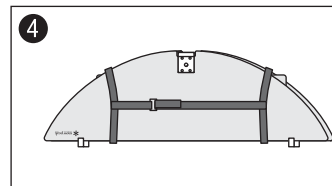
ラウンジスライドトップ竹を裏返して置き、図のように金具より内側にウッドテーブルS竹を並べます。その際はラウンジスライドトップ竹の天板の端面直線部分とウッドテーブルS竹の直線部分を合わせます。



残りのラウンジスライドトップ竹を、表面が上になるようにかぶせます。その際は下の天板の金具とぶつからないよう交互にずらします。ウッドテーブルS竹が上下の天板の金具の内側に収まっていることを必ず確認してください。



パッキングベルトの輪の部分を図のように重ねた竹天板に通します。竹天板が動かないようベルクロを調整して固定してください。



パッキング完成です。持ち運びの際は、ベルト部分は持たず、竹天板を抱えるようにして持ち運びください。

■メンテナンス方法

- セット内容の各製品のメンテナンスについては、各製品の取扱説明書を必ずお読みください。

■品質保証について

お買い求めいただきました製品は万全を期しますが万一不備な点がございましたら、お買い求めの販売店または弊社までご連絡ください。製造上の欠陥が原因の場合は無償で修理または交換させていただきます。その他の場合は適正な価格で修理させていただきます。修理・交換の判断は弊社の裁量によるものとさせていただきます。また、以下の場合には保証、修理できない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

1. 取扱説明書に従わなかったと判断した場合。
2. 素材の経年劣化による製品の寿命。
3. 改造及び粗雑な扱いによる製品の故障。
4. 不測の事故による製品の故障。
5. その他製造上の欠陥以外による製品の故障。
6. ゴミやサビによる故障。
7. 分解したことによる不具合の発生または破損。
8. 落下やその他の衝撃による部品の変形や破損による不具合。
9. 消耗品の劣化、破損、故障及び付随する不具合。
10. 他社製品との組合せによる故障。

■修理について

- 本格的な修理が必要な場合は、お買い求めになった販売店または弊社ユーザーサービス係までお問い合わせください。
- 修理を依頼される場合は、必ず十分に乾燥させ、汚れをきれいに落としてください。
- 修理品には修理箇所がはっきりと解るように、必ずメモまたは荷札を付けてください。また破損時の状況をできるだけ詳しく書いたメモを添えてください。
- 修理品の運賃並びに修理費については以下のように規定させていただきます。
 1. 保証対象の場合：往復運賃並びに修理費は弊社にて負担いたします。
 2. 保証対象以外の場合：往復運賃並びに修理費は、お客様のご負担とさせていただきます。

不明な点やお気付きの点がございましたら、販売店または弊社ユーザーサービス係までお問い合わせください。

スノーピークユーザーサービス係

☎ 0120-010-660 (9:00~17:00)

E-mail: userservice@snowpeak.co.jp

株式会社スノーピーク

〒955-0147 新潟県三条市中野原456

tel: 0256-46-5858 fax: 0256-46-5860

www.snowpeak.co.jp

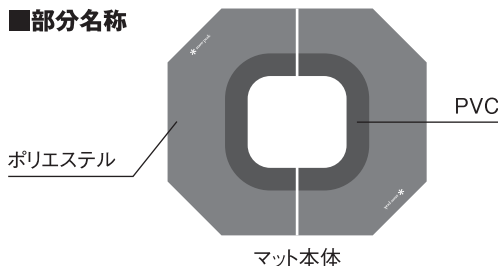
竹天板/MADE IN CHINA

フレーム・脚・竹天板用パッキングベルト・脚用巾着/MADE IN JAPAN

TM-500 ラウンジシェルフロアマット

このたびはスノーピーク製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この商品はラウンジシェル専用のフロアマットです。安全にご使用いただくためにも必ずこの取扱説明書をよく読んでからご使用ください。また、読み終わった後も大切に保管してください。製品には万全を期しておりますが、フィールドでご使用する前に安全な場所で広げ、取扱方法の確認をしてください。説明内容で理解できない点及び製品に不具合が確認された際には、直ちに使用を中止しご購入いただきました販売店もしくは弊社ユーザーサービスまでお問い合わせください。

■部分名称



■ご使用の前に

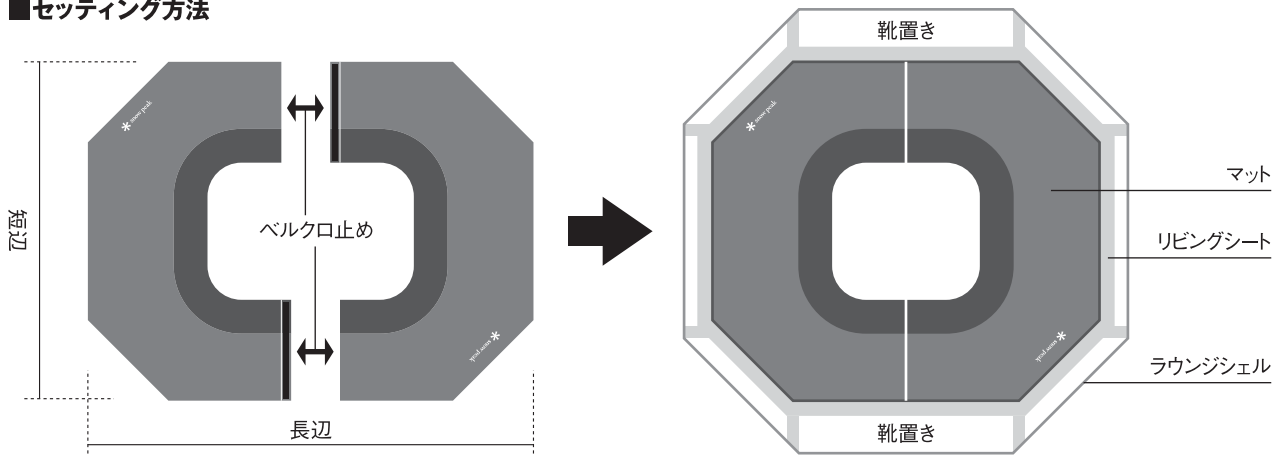
よく読んで予測される事故を回避し安全にご使用ください。

⚠ 注意 ケガや本体損傷、物品破損として拡大損害の原因となる行為を示しています

⚠ 注意 ケガや本体損傷、物品破損として拡大損害の原因となる行為を示しています

- 本製品は難燃性ではありません。ラウンジチャコールストーブと併用して使用する際は、炭火の飛散に十分に気を付けてください。熱による変形や火の粉により穴を開けてしまう場合があります。また、マット付近では、指定の位置にセットされたラウンジチャコールストーブ以外の熱源、ランタンやコンロ、マッチ、ロウソク、タバコなどの裸火は絶対に使用しないでください。
- ご使用の初期段階ではPVCの特有の臭気がありますが、ご使用により徐々に薄れていきます。ご使用前は風通しのよい日陰に広げ、しばらく放置してください。
- 鋭利な石等の無い平坦な場所で本製品を使用してください。
- フロアマット及び収納ケースは、水分、摩擦、日焼けなどにより、色落ちや色移りが生じる場合があります。
- 収納ケースはインナーマット専用です。破損の恐れがありますので、収納ケースには本製品以外を入れないでください。
- 収納の際は、マット内の空気をゆっくりと抜きながら折り畳んでください。急な収納は、PVC熱溶着部が剥がれる原因となります。
- 長時間にわたる野外放置は品質の低下、劣化、カビ、異臭の原因となります。

■セッティング方法



■メンテナンス方法

- 本製品はポリエステル生地を使用しています。生地の特性を考慮し、できる限り色移りし難い加工と配色パターンを採用していますが、保管状態などにより、色移りが発生する場合があります。ご了承ください。また、濡れたままの保管は避けてください。
- 濡れたまま保管すると、カビや悪臭、生地の色移り、生地の劣化などのトラブルの原因になりますので、使用後は風通しの良い日陰で十分に乾燥し、柔らかいブラシなどで汚れを落としてください。保管の際は高温多湿な場所を避け、通気性の良い場所に保管してください。
- 本製品は洗濯できません。

■品質保証について

お買い求めいただきました製品は万全を期しますが万一不備な点がございましたら、お買い求めの販売店または弊社までご連絡ください。製造上の欠陥が原因の場合は無償で修理または交換させていただきます。その他の場合は適正な価格で修理させていただきます。修理・交換の判断は弊社の裁量によるものとさせていただきます。また、以下の場合は保証、修理できない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

1. 取扱説明書に従わなかったと判断した場合。
2. 素材の経年劣化による製品の寿命。
3. 改造及び粗雑な扱いによる製品の故障。
4. 不測の事故による製品の故障。
5. その他製造上の欠陥以外による製品の故障。
6. ゴミやサビによる故障。
7. 分解したことによる不具合の発生または破損。
8. 落下やその他の衝撃による部品の変形や破損による不具合。
9. 消耗品の劣化、破損、故障及び付随する不具合。
10. 他社製品との組合せによる故障。

■修理について

- 本格的な修理が必要な場合は、お買い求めになった販売店または弊社ユーザーサービス係までお問い合わせください。
 - 修理を依頼される場合は、必ず十分に乾燥させ、汚れをきれいに落としてください。
 - 修理品には修理箇所がはっきりと解るように、必ずメモまたは荷札を付けてください。また破損時の状況をできるだけ詳しく書いたメモを添えてください。
 - 修理品の運賃並びに修理費については以下のように規定させていただきます。
1. 保証対象の場合：往復運賃並びに修理費は弊社にて負担いたします。
 2. 保証対象以外の場合：往復運賃並びに修理費は、お客様のご負担とさせていただきます。

■スペック

- 材質：表生地／68Dポリエステルタフタ・PUコーティング、PVC
裏生地／PVC
中芯／ウレタン5mm
- 使用サイズ：350×325cm
- 収納ケースサイズ：W1,080mm×D100mm×H660mm
- 重量：6.4kg(ケース含む)

不明な点やお気付きの点がございましたら、販売店または弊社ユーザーサービス係までお問い合わせください。
スノーピークユーザーサービス係
☎ 0120-010-660 (9:00~17:00)
E-mail: userservice@snowpeak.co.jp

株式会社スノーピーク

〒955-0147 新潟県三条市中野原456
tel: 0256-46-5858 fax: 0256-46-5860
www.snowpeak.co.jp

MADE IN CHINA



スペック

●セット内容: 本体、ルーフ、リビングシート、本体フレーム(×4)、ベンチレーションフレームA(×1)、ベンチレーションフレームB(×1)、ジュラルミンペグ(21cm×20)、コンプレッションベルト(×2)、自在付ロープ(3m×16)、シームシーリング剤、フレームケース、ペグケース、キャリアバッグ、取扱説明書

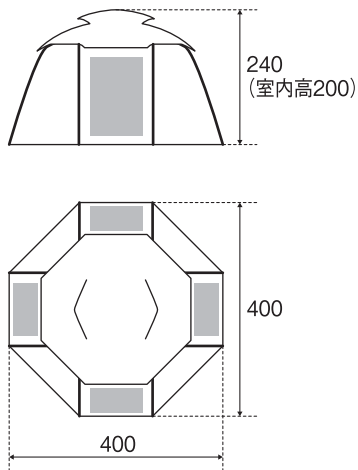
●材 質: 本体/上部:150Dポリエステルオックス・PUコーティング耐水圧1,500mmミニマム、側部:75Dポリエステルタフタ・PUコーティング耐水圧1,800mmミニマム・UVカット加工・テフロン撥水加工、マッドスカート/210Dポリエステルオックス・PUコーティング、ルーフ/75Dポリエステルタフタ・遮光ピグメントPUコーティング 耐水圧3,000mmミニマム・UVカット加工・テフロン撥水加工、リビングシート/210Dポリエステルオックス・PUコーティング 耐水圧1,800mmミニマム、フレーム/A6061 (φ17.5mm) A7001 (φ8.5mm)

●収納ケースサイズ: W79cm×D32cm×H36cm

●重 量: 18.0kg(本体、付属品含む)

●カ ラ ー: ベージュ×グレー×エンジ

単位はcm



*** snow peak**
natural lifestyle creator since 1958

TP-500/ラウンジシェル

取扱説明書 ver.1.00



不明な点やお気付きの点がございましたら、販売店または弊社ユーザーサービス係までお問い合わせください。

スノーピークユーザーサービス係

☎ 0120-010-660 (9:00~17:00)

E-mail: userservice@snowpeak.co.jp

株式会社スノーピーク

〒955-0147 新潟県三条市中野原456
tel:0256-46-5858 fax:0256-46-5860
www.snowpeak.co.jp

MADE IN CHINA

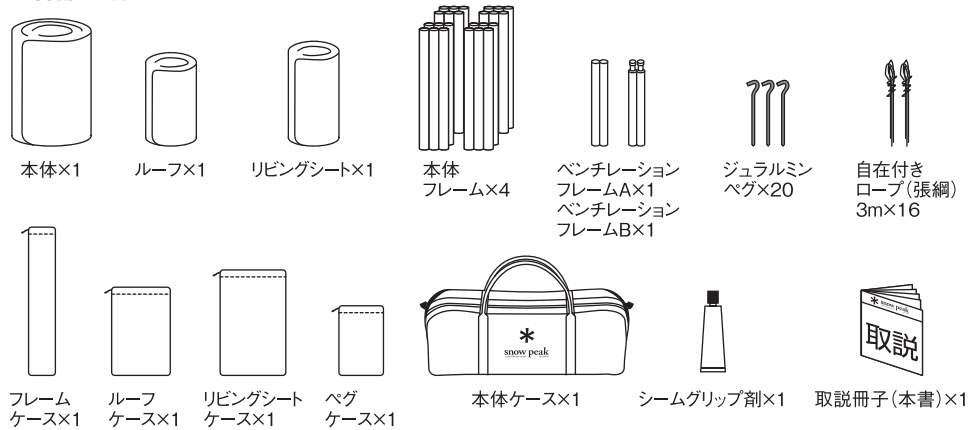
本製品は取扱講習を受けた方のみ使用できる製品です

本製品は炭火を取り扱う製品の為、使用するためには特定の講習を受ける必要があります。詳しくは、弊社ユーザーサービス係にお問い合わせください。

TP-500

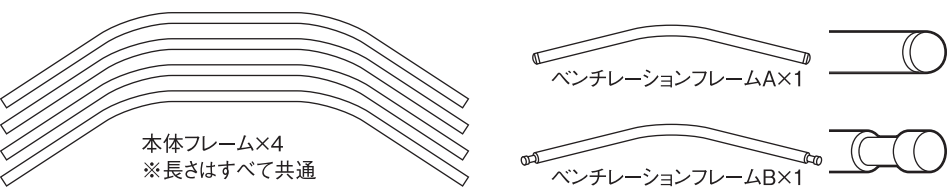
このたびはスノーピーク製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この商品はキャンプ用シェルターです。安全にご使用いただくためにも必ずこの取扱説明書をよく読んでからご使用ください。また、読み終わった後も大切に保管してください。製品には万全を期しておりますが、フィールドでご使用する前に安全な場所で広げ、取扱方法の確認をしてください。説明内容で理解できない点及び製品に不具合が確認された際には、直ちに使用を中止しご購入いただきました販売店もしくは弊社ユーザーサービスまでお問い合わせください。

■ 各部の名称

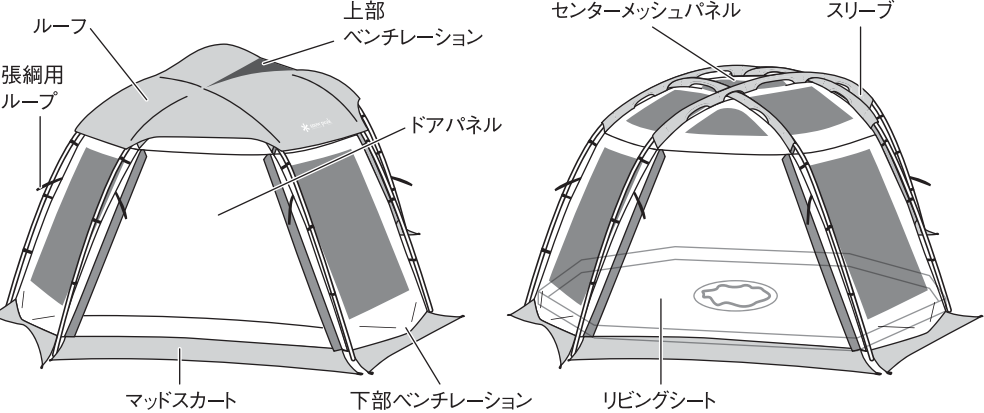


セット内容は一般的な条件下での設営を基本としたものです。頑丈で長めのペグや、ロープなどを用意されると、柔軟な対応が可能となります。ペグやロープ、自在などは消耗品ですので、常に予備を携行することをお勧めします。

● フレーム構成 ※各フレーム共、本体に負荷をかけない為に、曲げ加工が施されています。



● 部分名称



はじめに

ラウンジシェル及びラウンジシェル専用商品は、大勢でテーブルを囲み、シェルター内で炭火による料理を楽しむ為の製品です。ラウンジシェルは従来のシェルターやテントと違い、炭火から発生する一酸化炭素を効率よくシェルター外に排出する構造を持っており、内部での一酸化炭素中毒を引き起こさないよう配慮された特殊シェルターとなっていますので、安心してご使用いただけます。しかし、炭火は、取扱いを誤ると大変危険な要素を持っており、事前に炭火の性質に関する知識を得る必要があります。また、ラウンジシェル自体も誤った使用により、大きな事故につながる事が予測されるため、本製品の取扱講習^{*}を受けた上、本取扱説明書をよく読み、十分に理解した上でご使用いただくようお願いします。

※取扱講習については、弊社ユーザーサービス係までお問い合わせください。

基礎知識

● 一酸化炭素による中毒について

燃焼している炭火からは無害の二酸化炭素と、有害の一酸化炭素が発生しています。酸素が多い状態では二酸化炭素が多く発生し、酸素が不足した状態になりますと一酸化炭素が多く発生します。特に密閉空間では、酸素の少ない状況になりやすい為、一酸化炭素の濃度が高まり、中毒症状が起こりやすくなります。一酸化炭素は毒性があり人体に悪影響を与え、吸引の度合いによっては死亡へつながる大変危険な物質です。一酸化炭素は無色透明、無臭のため、存在がわかりにくい物質であるため、炭火を使用する場合には、事前に吸引しにくい状況をつくる必要があります。

● 一酸化炭素による人体への影響

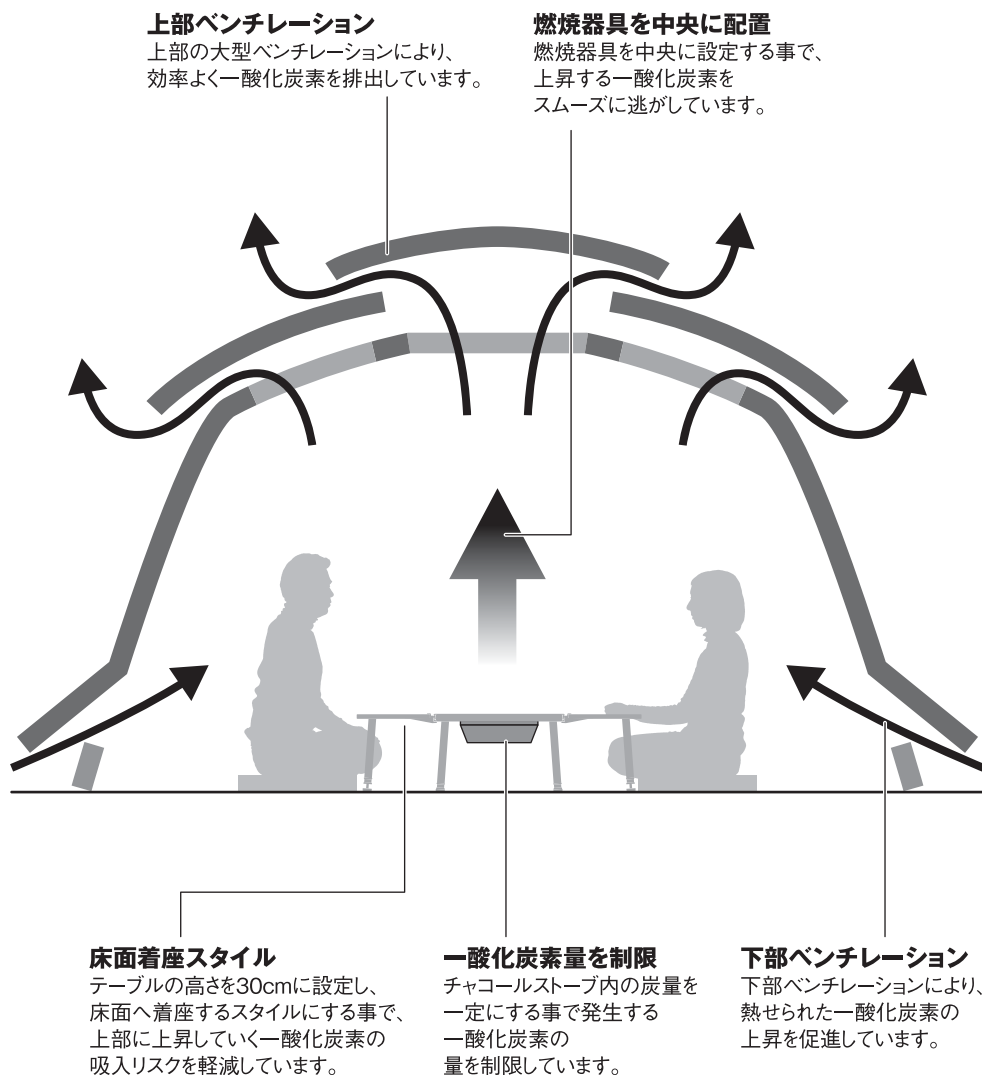
一酸化炭素濃度	単位:ppm	吸引時間／症状
0.02%	200 ppm	2～3時間内に軽い頭痛
0.04%	400 ppm	1～2時間で前頭痛、2.5～3.5時間で後頭痛
0.08%	800 ppm	45分で頭痛、めまい、吐気、2時間で失神
0.16%	1600 ppm	20分で頭痛、めまい、2時間で致死
0.32%	3200 ppm	5～10分で頭痛、めまい、30分で致死
0.64%	6400 ppm	1～2分で頭痛、めまい、10～15分で致死
1.28%	12800 ppm	1～3分で死亡

※幼児の場合は0.01%でも重度の症状を起こす場合があります。

経済産業省 原子力安全・保安院HPより

ラウンジシェルの一酸化炭素排出構造

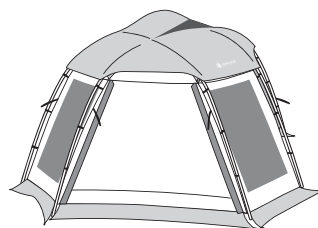
一酸化炭素の比重は、ほぼ空気と同等ですが、炭火から発生した一酸化炭素は温められているため、上昇する傾向にあります。ラウンジシェルは、上昇する一酸化炭素を効率よく排出するために、上部には大型のベンチレーションを設け、下部には一酸化炭素の上昇を促進するベンチレーションを設けています。また、これらベンチレーションが密閉空間をつくりにくくし、一酸化炭素の停滞を大きく軽減させています。



ラウンジシェルは上記構造が正しく機能することにより、一酸化炭素による中毒を防いでいます。

使用時の注意事項

ラウンジシェルは専用のテーブルとチャコールストーブを使用する事で、安全性を高めています。ラウンジシェル内で炭火を使用する場合は、必ず専用の指定器具を使用し、以下の指示に従ってご使用ください。



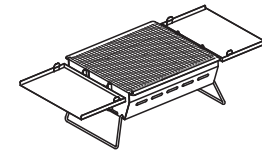
ラウンジシェル本体

※ラウンジシェルで炭火を使用する場合は、右記の指定器具を必ずご使用ください。



ラウンジアイアングリル
テーブルセット

(IGTフレームロング+300脚セット
の組合せでも可)



ラウンジチャコールストーブ

炭火使用時は以下の事を必ず守ってご使用ください。

- ルーフのベンチレーション部分は確実にセッティングする。
- 内部のセンターメッシュパネルは開口する。
- ルーフと本体の隙間は決して塞がない。
- 下部のベンチレーションは決して塞がない。また、空気吸入の妨げになる物を付近に置かない。また、ベンチレーションを塞ぐ可能性のある雪中及び降雪が予想される状況では使用しない。
- 必ず着座で使用する。
- 炭火使用時は炭火から決して目を離さず、眠らない。
- 指定のチャコールストーブ(ラウンジチャコールストーブ)を使用する。
- ラウンジチャコールストーブはラウンジアイアングリルテーブルセットの中央にセッティングする。
- 木炭は定量以上入れない。
- 木炭の継ぎ足しはラウンジシェル内で行わない。
- 炭火料理が終了したらラウンジチャコールストーブは外に出す。
- 指定のテーブル(ラウンジアイアングリルテーブルセット)を使用する。
- ラウンジアイアングリルテーブルセットはラウンジシェルの中央にセッティングする。

ご使用前に

よく読んで予測される事故を回避し安全にご使用ください。

⚠ 危険 明らかに生命に関わる重大な事故が予測される行為を示しています

⚠ 警告 取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重症を負う可能性があることを示しています

⚠ 注意 ケガや本体損傷、物品破損として拡大損害の原因となる行為を示しています

⚠ 危険 明らかに生命に関わる重大な事故が予測される行為を示しています

- このシェルターは専用の燃焼器具を室内で使用する製品です。燃焼器具からは人体に有害な一酸化炭素が発生しますので、間違った使用をした場合、重大な事故につながります。本取扱説明書や、別紙の「安全マニュアル」をよく読み、一酸化炭素中毒症状への理解を深め、事故が起こらないよう細心の注意をはらってください。
- ラウンジシェル内に指定燃焼器具を1台以上入れないでください。それ以上の使用は、一酸化炭素濃度が上昇し危険です。
- シェルター内では指定器具以外の燃焼具（燃焼式のランタンやコンロ、ヒーターなどの熱源や、マッチ、ローソク、ライター、タバコなど裸火や炎）は絶対に使用しないでください。指定器具以外での使用は、火災や酸欠、一酸化炭素中毒などの恐れがあり大変危険です。
- このシェルターは専用の燃焼器具を室内で使用する製品です。燃焼器具内の炎や火の粉がシェルター本体に引火しないよう、細心の注意をはらってください。
- テント内で燃料を保管したり、燃料を補給するなど、引火性のあるものを持ち込まないでください。

⚠ 警告 取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重症を負う可能性があることを示しています

- 気象状況には常に細心の注意を払い、風の強い時や悪天候が予想されるときは速やかにキャンプを中止して安全な場所へ避難してください。
- 天候によりシェルター内は高温になり、熱中症などの危険性があります。シェルター内が高温になりそうな天候の場合は、炭火料理を中止してください。また、指定器具以外の高温に加熱されたものや発熱性のあるものをシェルター内に持ち込まないでください。
- 風の吹き抜けるような場所や、雪崩、がけ崩れ、急な出水などの恐れのない地盤のしっかりとした、水はけの良い平坦な場所を選んで設営してください。

⚠ 注意 ケガや本体損傷、物品破損として拡大損害の原因となる行為を示しています

- 日差しにより生地表面は低温やけどに発展するほどの高温になります。十分にご注意ください。
- 焚火や花火などのそばで組み立てたり、使用しないでください。火の粉を振り、生地に穴をあけてしまう場合があります。
- シェルターの設営・撤収の際は、フレームをしっかりと掴んで作業してください。フレームの先端がハネ返るなどして思わぬ事故になりますので、近くに人がいないかなど、周囲の安全を確認してください。
- ベグや張り綱でしっかりとシェルターを固定してください。
- シェルターの素材は長時間日光にさらされた場合、退色や生地劣化などの強度低下を起こしますので、常設用として使用しないでください。
- このシェルターは、構造上、ベンチレーションを閉じる事ができません。その為、雨が室内に入り込む場合がありますので、雨が降って来た場合は、室内に入れた道具が雨の浸入により濡れない様にビニールで包むなどして保護してください。
- シェルター内部4ヶ所の吊り下げループの耐荷重は300gまでです。それ以上の重量物を吊り下げた場合、ループが切れて吊り下げた物が落下する恐れがあります。

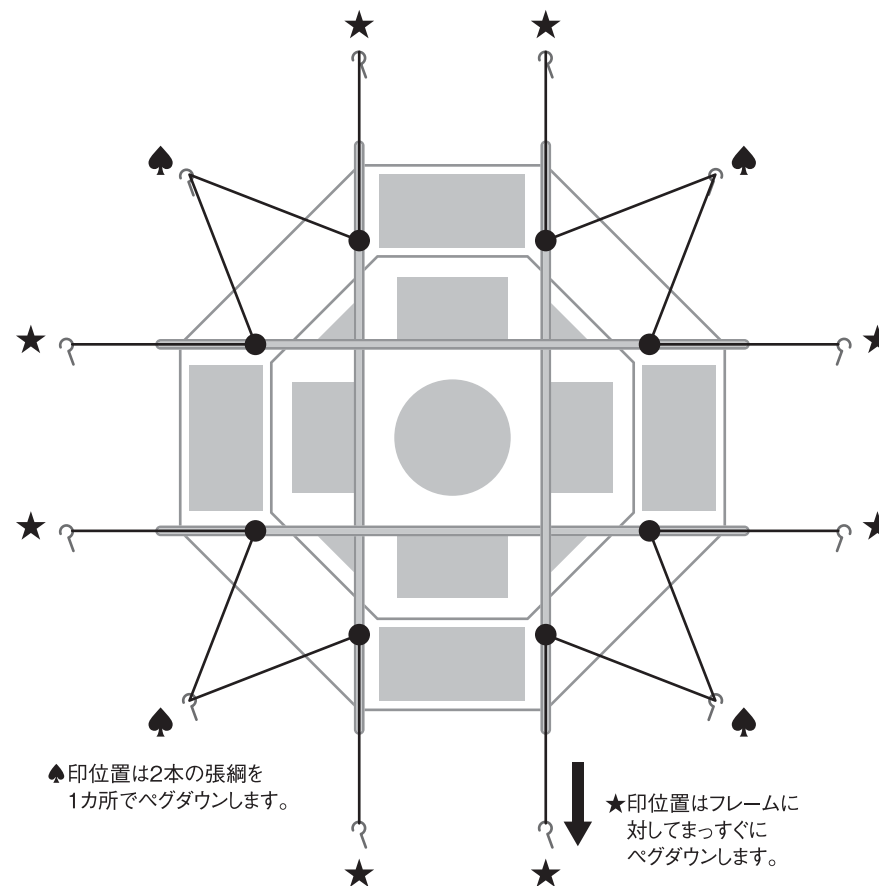
使用前の準備

● シームグリップ剤による目止め

縫製部分にはシームテープによる防水処理が施してありますが、ループやトグルを縫い留めている縫製部、ファスナーフラップを縫い留めている縫製ライン等は、製造の都合上または構造上、シームテープが施せない部分があります。通常の雨には十分対応できますが、長時間の大雨や横なぐりの雨、地面に雨水が溜まっているような状態では、縫い目から雨水が浸入することがありますので、必要に応じて縫い目にシームグリップ剤（目止め液）を塗布してください。シームグリップ剤は時間とともに硬化していきます。剥離した時は塗布しなおしてください。指定以外の場所から侵入した場合は、必要に応じて目止めを行ってください。

● 張網（自在付ロープ）の取付

張網の固定は下図のように行ってください。

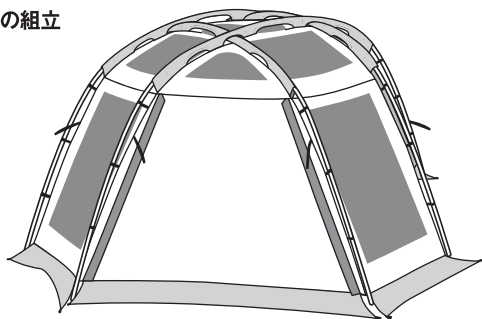


♠印位置は2本の張網を
1カ所でベグダウンします。

★印位置はフレームに
対してまっすぐに
ベグダウンします。

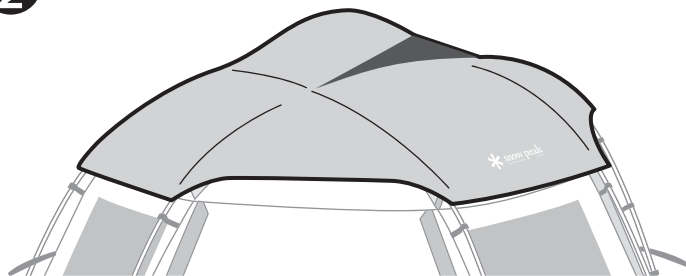
設営の概略

ステップ1 本体の組立



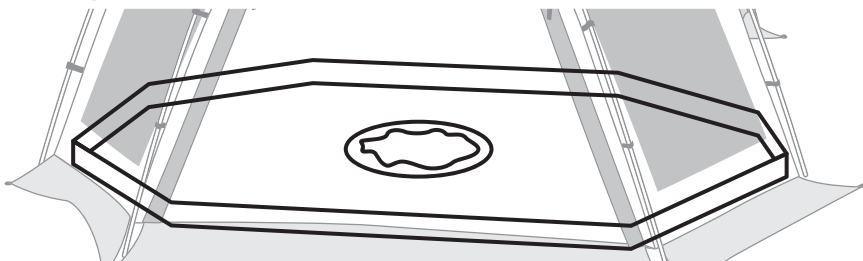
本体は、長さの同じ4本のフレームを(井)の字に組むフレーム構造となっています。組立は、各々のフレームを本体のスリーブに通し、フレームの末端に、本体コーナーのリングピンを差し込むと自立します。

ステップ2 ルーフの取付



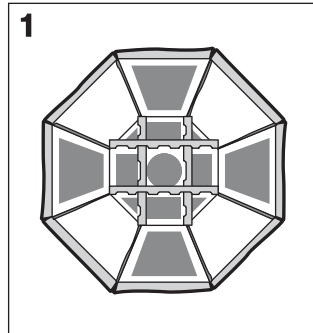
ルーフは、本体上部のメッシュ部分を覆う様に被せます。ルーフの上部には大型のベンチレーションがあり、2本のフレームで形作る構造になっています。

ステップ3 リビングシートの取付

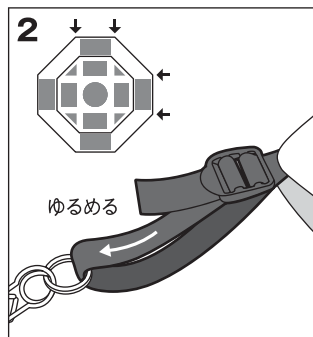


室内にリビングシートを取付けます。本体のコーナーにフック掛けをし、中央の穴が正しく本体の真ん中に来るように取付けます。

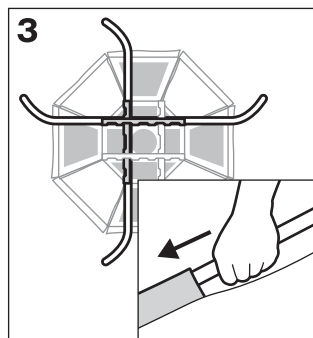
設営【ステップ1 本体の組立】 設営は必ず2人以上で行ってください。



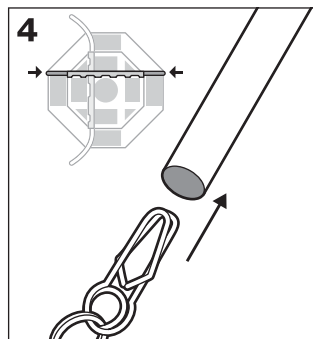
1 本体を広げます。
風の吹き抜けるような場所や、雪崩、がけ崩れ、急な出水などの恐れのない地盤のしっかりとした、水はけの良い平坦な場所を選んで設営してください。



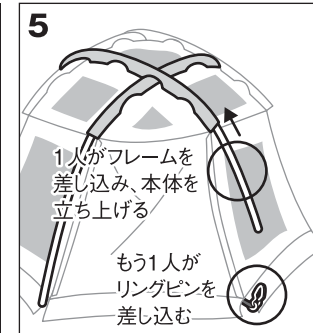
2 本体コーナー4カ所にある調整ベルトを緩めます。
調整ベルトを緩めないで設営しますと、組立がしにくくなります。



3 2本の本体フレームをスリーブへX状に差し込みます。
フレームは、各ジョイントが確実に差し込まれている事を確認してください。スリーブに差し込む際は、フレームを「押し入れて」ください。引っ張ると各ジョイントが抜けますのでお止めください。

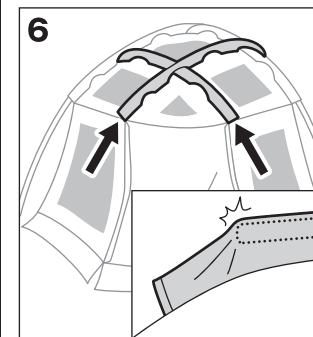


4 一方のフレーム両端に本体コーナーのリングピンを差し込みます。
リングピンを差し込む際は、フレームとリングピンの間に指を挟まないよう気を付けてください。

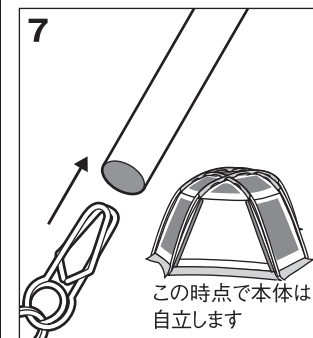


5 1人がフレームを差し込み、本体を立ち上げる。
もう1人がリングピンを差し込む。

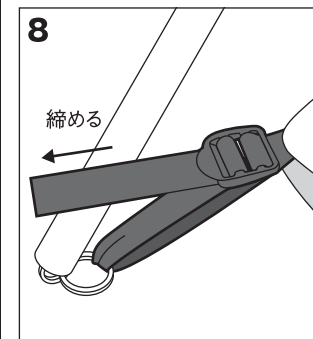
もう一方のフレーム両端にもリングピンを差し込み、本体を立ち上げます。
※この作業は必ず2人で行ってください。
1人がリングピンをフレームに差し込む際に、もう1人がスリーブの端部を掴み、フレームをスリーブに押し戻しながら TENT を立ち上げると、スムーズに立ち上がりやすくなります。



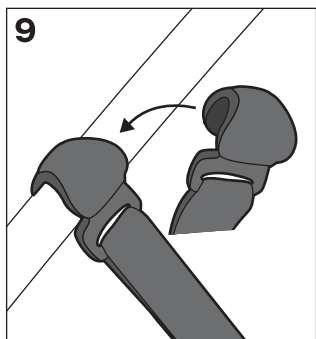
6 残った2本の本体フレームをスリーブに差し込みます。
※この作業は必ず2人で行ってください。
スリーブに本体フレームを差し込む際は、スリーブ内部にフレームが引っ掛かりやすいので、1人がスリーブにフレームを差し込んだら、もう1人がスムーズにスリーブを通せる様にサポートしてください。



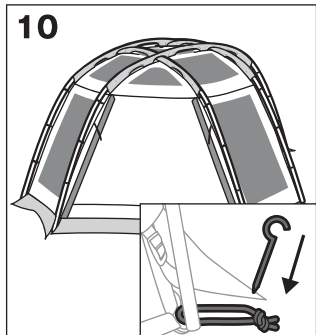
7 フレーム両端にリングピンを差し込みます。
※この作業は必ず2人で行ってください。
「5」と同様に、1人がリングピンを差し込む際は、もう1人がフレームをスリーブに押し戻し、2人で協力しながら作業を行ってください。



8 4カ所の調整ベルトを締め込みます。
全てのフレームの両端にリングピンを差し込んだら、4カ所の調整ベルトを締め込んでください。

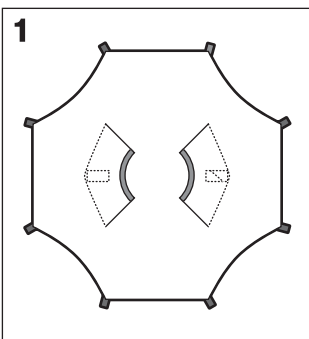


全てのプラスチックフックをフレームに引っ掛けます。
本体フレームに、上から下へ順々にプラスチックフックを掛けます。

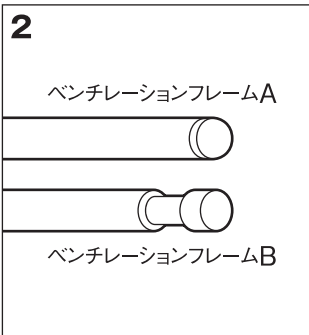


本体の組立が完了です。
引き続きルーフの取付けを行います。張網を固定しますとルーフの取付けがしにくくなります。この時点で本体を固定したい場合は、本体端部のベグダウンルーフにベグを仮止めてください。

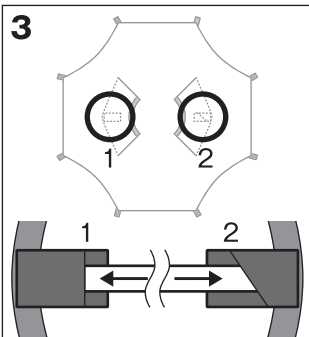
設営【ステップ2 ルーフの取付】



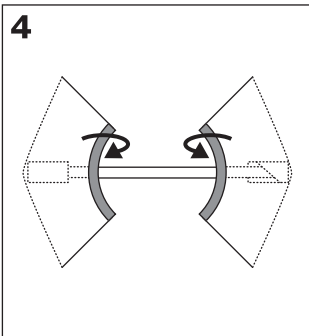
ルーフの裏面を上にして広げます。
ルーフを本体へセットする前に、ベンチレーションを自立させる為のフレームをルーフに取り付ける作業を行います。



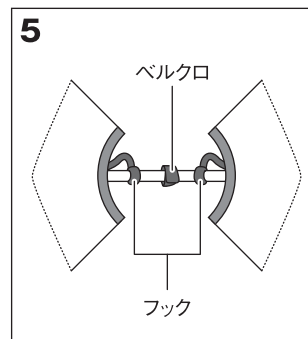
ベンチレーションフレームを準備します。
ベンチレーションフレームは2種類ありますが、本体へ被せる前にセットするのはベンチレーションフレームAのみです。



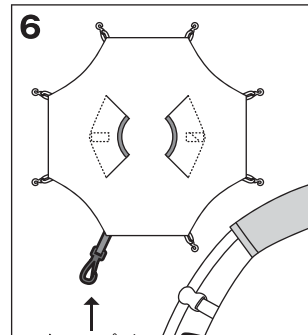
ベンチレーションフレームAをルーフにセットします。
図の様に1、2の順番にベンチレーションフレームAをセットしてください。



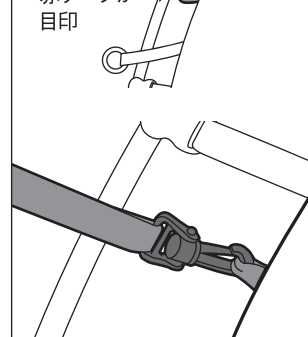
フレームは生地と生地の間に入れ込みます。
ベンチレーションフレームAは必ず図の様に、生地と生地の間に入れ込んでください。間違った取付をしますと、生地が破損する場合があります。



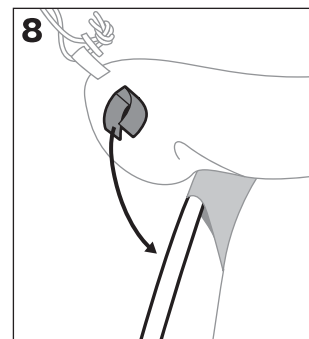
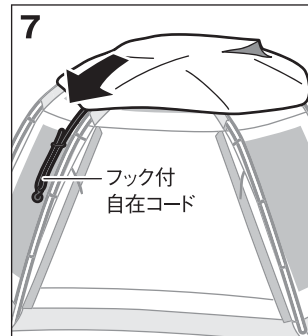
フレームにプラスチックフックとベルクロを固定します。
セットしたベンチレーションフレームAに2か所のプラスチックフックを掛け、中央にある赤いベルクロを仮止めます。



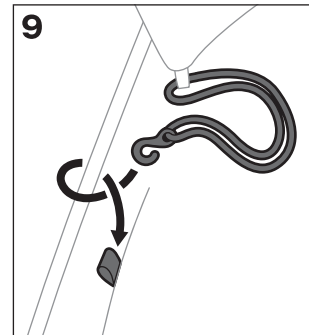
本体にルーフをセットします。
本体とルーフは決められた取付位置があります。本体のルーフ取り付け用ルーフは、一カ所だけ赤テープのルーフになっています。また、ルーフの本体取り付け用フックも、一カ所だけ赤テープのフックになっています。まずは、それら同士をフッキングし、固定してください。



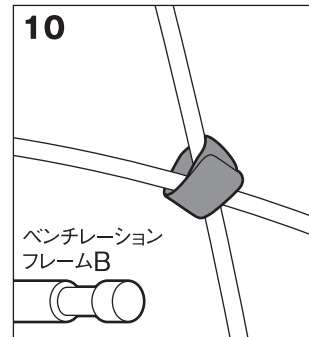
ルーフを本体に被せます。
赤テープ同士をフッキングしたら、ルーフの裏表(ロゴがある面が表)を確認し、本体のフレームラインとルーフの縫製ラインを合わせる様に被せます(被せにくい場合は、フック付自在コードを引っ張る様に被せてください)。



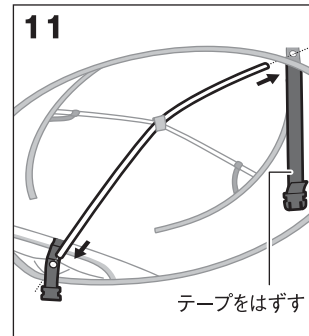
ルーフをベルクロで固定。
本体にルーフを被せたら、ルーフコーナーの裏側にあるベルクロをフレームに巻き止めます。8カ所全てを巻き止めてください。



ルーフコーナー全てを本体にフッキング。
ルーフコーナーの全てのフックを本体に固定します。その際、ゴムコードをフレームに巻き付けてからフッキングすると、ルーフにシワが出にくくなります。

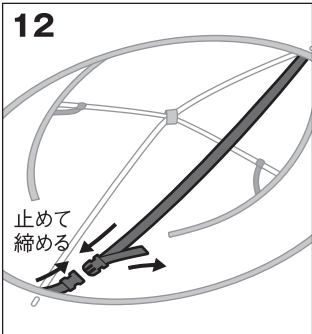


ベンチレーションフレームBをベルクロ止め。
本体の中に入り、本体の中央部からフレームBを取付けます。ベンチレーションフレームAを固定しているルーフ中央のベルクロを一度剥がし、再度フレームBと共に巻き止めます。



ベンチレーションフレームBをグロメットに差し込む。
本体中央にあるテープのバックルを外し、フレームBの端部を片側ずつ本体のグロメットに差し込みます。

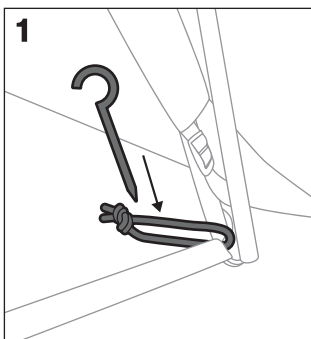
テープをはずす



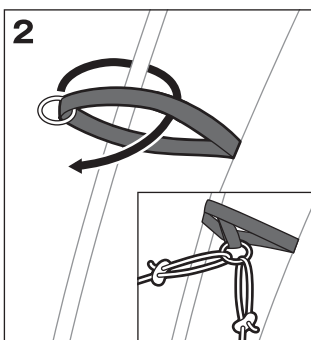
テープを固定。
フレームBを差し込んだら、一度外したテープのバックルをハメ込み、調整ベルトを引っ張って、ベンチレーションを完全に自立させます。

ルーフの取付が完成です。
ベンチレーションが機能しないと、一酸化炭素が室内に溜まりやすく大変危険です。きちんと取付けられているか再度確認してください。フック付自在コードは、本体フレームに取り付いたプラスチックフックのテープに引っ掛けてください。

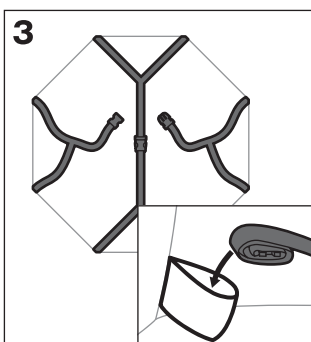
設営【ステップ3 リビングシートの取付】



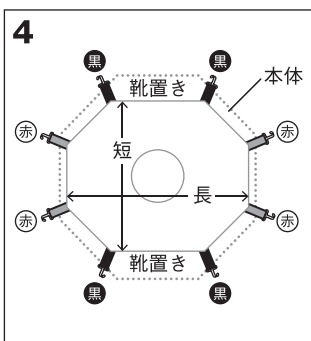
本体のボトムをベグダウン。
リビングシートを取付ける前に本体をベグダウンします。本体の各コーナーにあるベグダウンループ8カ所にベグを打ち込みます。ベグは本体の内側に打ち込んでください。



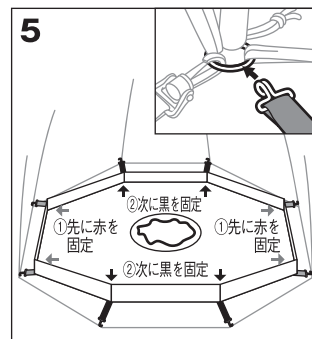
張網をベグダウン。
張網用ループをフレームに巻き付け、6ページの「張網（自在付ロープ）の取付」に従ってロープを固定し、ベグダウンします。



ビルディングテープを外す。
ベグダウンが完了したら、本体内のビルディングテープを外し、コーナーにあるビルディング用ポケットに収納します。ビルディングテープを外さないと炭火の熱や落ちた炭でテープやバックルを損傷する恐れがあります。



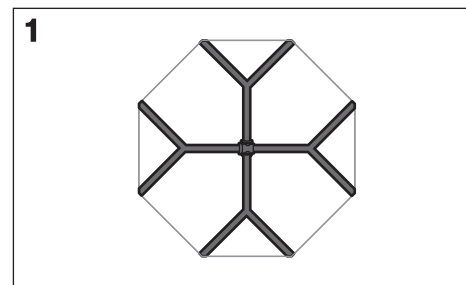
リビングシートを広げます。
本体内にシートを広げます。シートは長辺と短辺があるので、方向を確認した後、広げてください。長辺と短辺は図の様にコーナーテープの色で確認ができます。



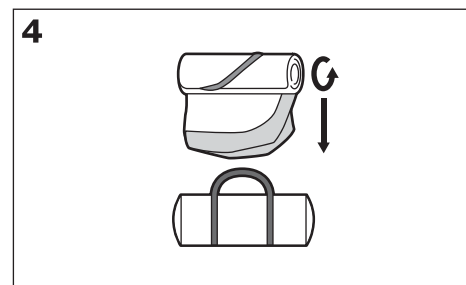
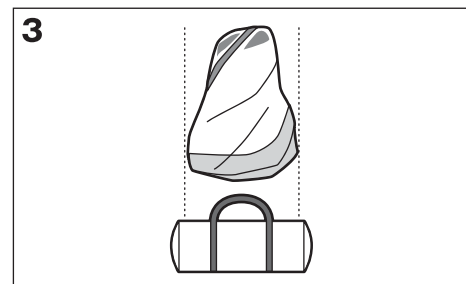
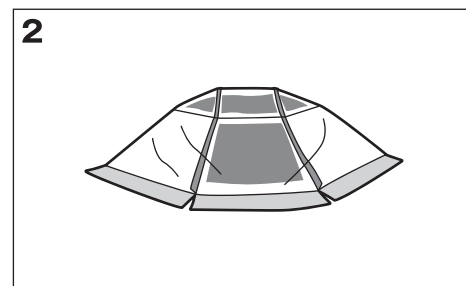
※リビングシート中央の穴は本体に対し、真ん中になるよう確実にセットしてください。間違えた取付は、専用のテーブルやチャコールストーブを使用した場合に、一酸化炭素が溜まりやすくなり危険です。きちんと取付けられているか再度確認してください。

リビングシートを本体に固定。
リビングシートのコーナーテープに付いたフックを本体のリングに引っ掛けます。まずは①赤色のテープを引っ掛け、テープのテンションを適度にかけた後、次に②黒色テープを引っ掛け、テンションをかけると綺麗に取り付ける事ができます。

撤収



※撤収作業の前に、まずはビルディングテープを取付けてください。次に設営する際、ビルディングテープが外れた状態で行うと、組立がしにくくなります。



本体は、ケースサイズに合わせて折り畳んでいくと、綺麗に収納できます。
※濡れたままの保管は生地劣化の原因になります。13ページの「メンテナンス・保管」に従い適切に保管してください。

結露について

空気中に含まれている水分が急激に冷やされて霧状になったものが結露として現れます。特に狭いテント等の空間では、通常の室内よりも水蒸気の濃度が高くなり、結露の発生する確率が高くなります。原因としては、人体構成要素の約60%を占める水分が、呼吸や汗などにより放出され、水蒸気となりテント内に結露が発生します。テント内では、特にフライシート・ボトム部分などの防水性能が高い部分に結露が発生しやすくなります。結露は優れた透湿防水素材でも使用状況により完全に防ぐことは不可能です。ご使用中は結露軽減のために適時換気を行ってください。

撥水・防水性能について

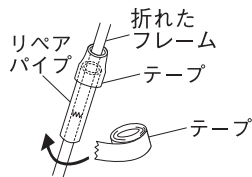
- 本製品はいずれの生地にも高性能の撥水加工を施していますが、生地の特性上、撥水性能（撥水の仕方や耐久性）に若干の差が見られる場合があります。また、ご使用を重ねますと撥水性能が低下する場合があります。性能が低下した場合は市販の撥水スプレー等を、それらの説明書をよくお読みの上ご使用ください。
- 防水性の高い生地を使用しておりますが、地面の水溜りなどへ長時間接触していると雨水が浸み込む場合があります。
- 農薬などでPUコーティングが破壊され耐水圧が異常低下してしまう場合があります。この症状と判断された場合、製品の保証が出来なくなりますのでご注意ください。
- 撥水剤の影響によりロゴマークが剥離する場合があります。

紫外線の影響について

- 本製品にはルーフの生地にはUVカット加工を施しています。UVカット加工は、人体にとって有害な紫外線の透過を抑えると共に、生地強度劣化を緩和します。
- ※UVカット加工は、紫外線による人体への影響や、素材劣化を防止するものではありません。

メンテナンス・保管

- 本製品はポリエステル生地を組み合わせで使用しています。生地の特性を考慮し、できる限り色移りし難い加工と配色パターンを採用していますが、保管状態などにより、色移りが発生する場合があります。ご了承ください。また、濡れたままの保管は避けてください。
- 濡れたまま保管すると、カビや悪臭、生地の色移り、生地の劣化などのトラブルの原因になりますので、使用後は風通しの良い日陰で十分に乾燥し、柔らかいブラシなどで泥汚れを落としてから保管してください。
- フレームを通した状態のまま逆さまにしないでください。フレーム折損や生地損傷の原因になります。
- フレームは表面の汚れを落とし、十分に乾燥させてから保管してください。濡れたまま保管すると腐食、強度が低下します。ジョイント部分は常に清潔にし、少量のシリコン系潤滑剤を薄く塗布してください。塗布し過ぎると生地に油シミができますのでご注意ください。また、フレーム内部のショックコードは不必要に引っ張らないでください。
- フレームを収納する際は、中央を意識しながら折り畳んでください。
- 高温多湿を避け、直射日光の当たらない風通しのよい場所に保管してください。
- ファスナーに泥や砂、ホコリなどが付着したまま使用すると摩耗し破損の原因になりますので、ブラシなどを常に清潔にしてください。また、スライダーの動きを滑らかにするために、少量のシリコン系樹脂剤を定期的に塗布してください。塗布し過ぎると生地に油シミができますのでご注意ください。
- 小さな生地の破損は市販のリペアテープで補修できます。補修の際はリペアテープの説明書をよくお読みください。
- ご使用により広範囲にわたり素材が劣化し、耐久度合を超えたものは修理できない場合があります。
- 次回の使用に備え、張り綱などの付属品も含め、十分に保守・点検をしてください。
- シームテープはPUコーティングが痛まない程度の温度設定で圧着されていますが、使用を重ねるにしたがい剥離してしまう場合があります。剥離が確認された場合は、アイロンを低温に設定し、剥離箇所のみを再度圧着してください。熱を掛け過ぎた場合生地が変色したり劣化が促進されますのでご注意ください。シームテープは無理やり剥離させないでください。PUコーティングが一緒に剥離された場合、修理できなくなる可能性があります。
- 樹液が付着してしまうときれいに除去することはできません。樹液が垂れそうな木の下を避けて設営してください。溶剤などにより無理に除去すると生地やコーティングを傷めます。
- 使用する際にフレームが折れてしまった場合は、応急処置として速やかに付属のリペアパイプや添え木をあて、ビニールテープなどで固定するか、撤収をしてください。



品質保証について

お買い求めいただきました製品は万全を期してありますが万一不備な点がございましたら、お買い求めの販売店または弊社までご連絡ください。製造上の欠陥が原因の場合は無償で修理または交換させていただきます。その他の場合は適正な価格で修理させていただきます。修理・交換の判断は弊社の裁量によるものとさせていただきます。また、以下の場合は保証、修理できない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

1. 取扱説明書に従わなかったと判断した場合。
2. 素材の経年劣化による製品の寿命。
3. 改造及び粗雑な扱いによる製品の故障。
4. 不測の事故による製品の故障。
5. その他製造上の欠陥以外による製品の故障。
6. ゴミやサビによる故障。
7. 分解したことによる不具合の発生または破損。
8. 落下やその他の衝撃による部品の変形や破損による不具合。
9. 消耗品の劣化、破損、故障及び付随する不具合。
10. 他社製品との組合せによる故障。

修理について

- 本格的な修理が必要な場合は、お買い求めになった販売店または弊社ユーザーサービス係までお問い合わせください。
 - 修理を依頼される場合は、必ず十分に乾燥させ、汚れをきれいに落としてください。
 - 修理品には修理箇所がはっきりと解るように、必ずメモまたは荷札を付けてください。また破損時の状況をできるだけ詳しく書いたメモを添えてください。
 - 修理品の運賃並びに修理費については以下のように規定させていただきます。
- 1.保証対象の場合：往復運賃並びに修理費は弊社にて負担いたします。
 - 2.保証対象以外の場合：往復運賃並びに修理費は、お客様のご負担とさせていただきます。